

【試験日】 2019(平成31)年 2月16日(土) 【受験番号】 180001～(18で始まる受験番号)

【試験時間割】

受験生入室	試験時間	宛名ラベル配布回収
9:30～10:00	10:30～12:30	12:30～

【重要】試験結果は2月21日、出願時に提出された「志願票」の住所宛に速達郵送にて発送いたします。その時期に一時的に上京中である等の理由により「志願票」とは異なる住所への送付を希望される場合は、試験当日の試験時間終了後に、結果通知等の郵送宛先となる「宛名ラベル」を配布・回収いたします。

「志願票」とは異なる住所への送付希望者は、結果通知が確実に届く宛先(住所)をご持参ください。また、試験の解答に使う黒鉛筆・シャープペンシル等の筆記用具以外に、黒色の万年筆かボールペンをご持参ください。

- (1) 当日は時間に十分な余裕を持って来学し、午前9時30分から10時00分までに各自の受験番号で指定された試験室に入室してください。
- (2) 受験番号で指定された座席についたら、受験票を机の上の受験番号札の上に置いてください。受験票は試験終了後、各自持ち帰り、入学手続完了まで保管してください。
- (3) 試験当日、試験場(試験を実施する建物)では受験票を常に携帯してください。
- (4) 当日の学内掲示によって入口を確認し、指定された入口より試験場に入場してください。(裏面の構内図は予定です。当日の学内掲示に従ってください。) 万一受験票を忘れてたり紛失したりした場合は、試験場入口の受付でその旨を告げ、仮受験票の交付を受けてから試験場に入場してください。
- (5) 遅刻は試験開始後20分まで認められますが、それ以降は理由の如何にかかわらず試験場に入場することはできません。(裏面の(注)も参照)
- (6) 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切って、かばん等にしまっておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。これらは、休憩時間等でも試験場建物内では使用できません。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- (7) 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。
- (8) 試験室では荷物は(通路側に置かず)足元の内側に置き、各自の責任で管理してください。特に貴重品は各自で責任を持って管理してください。

(9) 「受験票」のほかに試験時間中、使用できるもの、机の上に置けるものは、次のものです。これ以外の所持品、和歌・格言・英文等が印刷されているものを使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

① 筆記用具：黒鉛筆、シャープペンシル(黒い芯に限る)、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。)。なお、マーカーペン等は使用できません。

② 時計：辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは使用できません。

③ その他：眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬は使用できます。「座布団」「ひざ掛け」の使用を希望する方は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

(10) 試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。試験開始15分前には、各自の指定された席で試験開始を待ってください。チャイムが鳴って、監督者の「始め」の合図で試験が開始されます。

(11) 受験番号欄に受験番号以外のこと、その他の部分に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校名等)を記入すると失格となりますので注意してください。

(12) その科目の試験が終了するまで試験室の外へは出られません。ただし、気分が悪くなったり困ったことがあれば、手をあげてください。

(13) 問題の内容については質問できません。ただし、印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

(14) 付添人は、指定された場所以外には入場できません。受験生が必要とする医薬品などは受験生自身が携帯してください。受験生または付添人への呼び出し連絡は、緊急の場合を除き行いません。

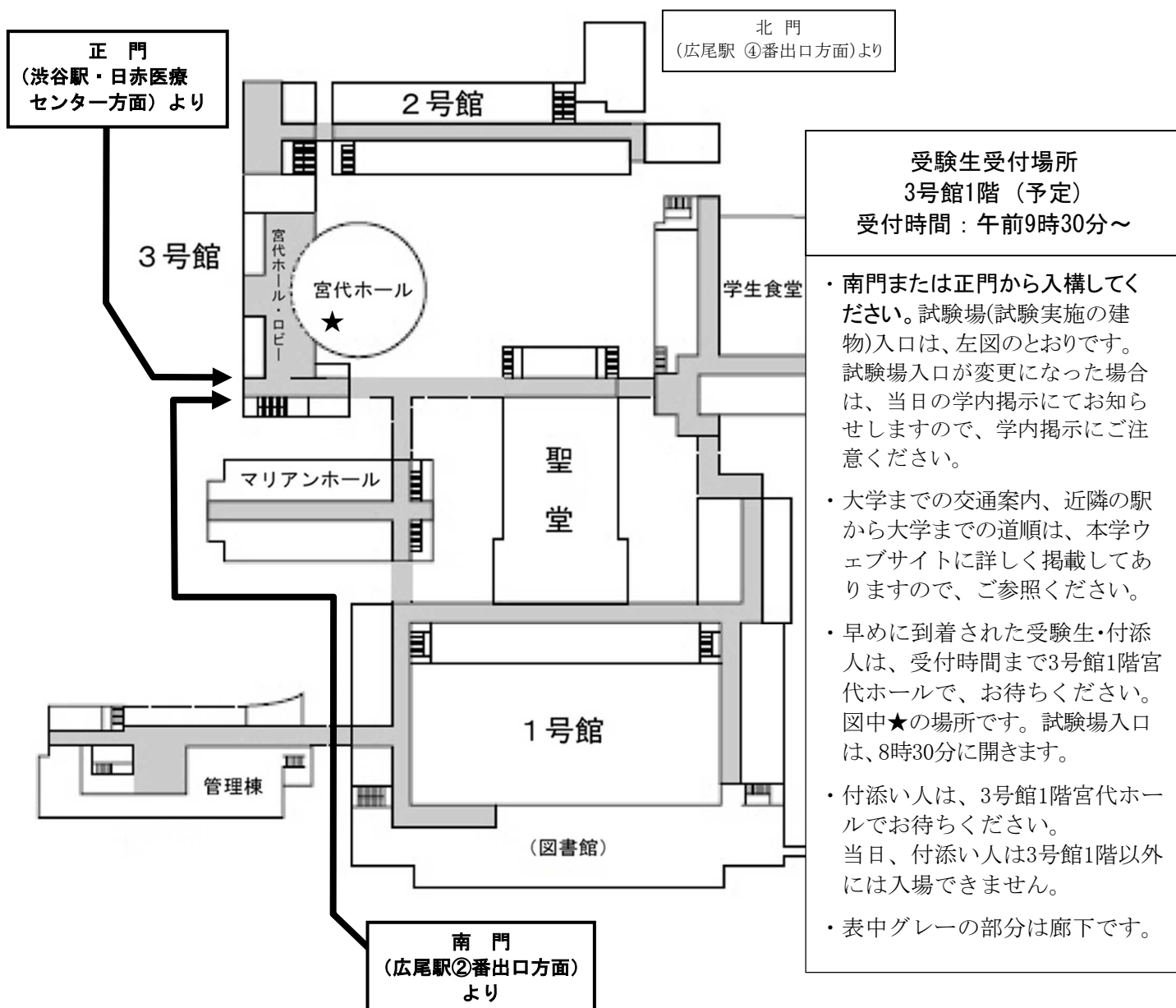
(15) 受験生のための、宿泊施設の斡旋はしていません。試験前日までキャンパスの下見を認めています。ただし、建物内に立ち入ることはできません。また、学内へ車の乗り入れ、駐車はできません。

(16) 審査結果は速達郵便による文書で発送・通知します。

(17) 出願後の不慮の事故等のため、受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかに入試課にご連絡ください。

大学構内図

【重要】 試験当日は南門から入構できますが、南門のバリアフリー化工事のため、試験当日以外は南門が使用できません。下見などに来学する際は、正門または北門をご利用ください。



受験生受付場所
3号館1階 (予定)
受付時間：午前9時30分～

- ・南門または正門から入構してください。試験場(試験実施の建物)入口は、左図のとおりです。試験場入口が変更になった場合は、当日の学内掲示にてお知らせしますので、学内掲示にご注意ください。
- ・大学までの交通案内、近隣の駅から大学までの道順は、本学ウェブサイトに詳しく掲載しておりますので、ご参照ください。
- ・早めに到着された受験生・付添人は、受付時間まで3号館1階宮代ホールで、お待ちください。図中★の場所です。試験場入口は、8時30分に開きます。
- ・付添い人は、3号館1階宮代ホールでお待ちください。当日、付添い人は3号館1階以外には入場できません。
- ・表中グレーの部分は廊下です。

当日、試験終了後に聖堂を見学することができます。
 (受験生本人・付添人ともに可。開放予定時間:12:30~14:00)
 聖堂は静かに心を落ち着かせるのに最適の場所ですので、この機会にどうぞお立ち寄り下さい。聖堂の場所は上図をご参照ください。
 なお、試験終了時には誘導係の学生がご案内します。

感染症や、天候、交通機関などの大幅な乱れなどにより入学試験のスケジュールに変更が生じた場合は、聖心歳時記facebook、または本学ウェブサイトの緊急連絡ページで通知しますのでご注意ください。
<https://www.facebook.com/SeishinDiary>
<http://www.u-sacred-heart.ac.jp>

(注) 遅刻は試験開始後20分まで認められます。(前記(5)参照)
 ただし、東京メトロ日比谷線、JR山手線の遅延による遅刻の場合には、それ以降でも受験を認めることがあります。その他の首都圏の主要な公共交通機関の遅延による遅刻の場合も特別に受験を認めることがありますので、遅延証明書等を持参し試験場受付に申し出てください。
 来学途中の事故等により、大幅な遅刻が見込まれる場合、あるいは受験不可能となった場合は、当日の午前10時50分までに大学に連絡してください。

聖心女子大学
 〒150-8938 東京都渋谷区広尾 4-3-1
 Tel. 03-3407-5811(代表)
 Tel. 03-3407-5242(入試課直通)
 E-mail: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp

注意
 この説明書は試験時間中に机の上に置いてはいけません。

万一、試験の途中で気分が悪くなった場合は、遠慮なく係員に申し出てください。
 ※保健センターで休憩し、回復したら試験室に戻ることができます。
 ※保健センターでの受験はできません。また、休憩した時間分の延長もできません。